

農業後継者育成基金事業

平成 25 年度農業後継者育成基金事業

事業主体名 徳之島農業青年クラブ連絡協議会

1 目的

徳之島農業の現状として、ダム用水の通水を控え、既存品目の生産拡大や園芸品目の導入など新たな営農体系の可能性が期待される一方、相次ぐ台風被害による農作物の減収及び品質低下、ばれいしょの価格暴落等厳しい状況が続いている。

また、クラブ員の多くは、さとうきび・ばれいしょ・肉用牛などの基幹作物を中心とした経営を行っているが、将来の地域農業の担い手となるため個々の経営確立を図らなければならない時期にきている者が多く、それぞれが課題を抱えている状況である。

今回の事業では、先進地事例研修を通じて個々の経営を見直し、確立に向けて取り組むきっかけとするとともに、得られた情報を地域へも発信することを目的として、実施した。

2 実施状況（主要なものを選定して記載してください）

（1）先進地研修の実施

当クラブで先進地研修の取組は初めてだったが、役員を中心に準備を進め、園芸部門、畜産部門、流通販売部門と充実した内容で研修ができた。

特に、当地域は地理的条件から他地域の農業青年との交流の機会が少ないため、現地南風原町農業青年クラブとの交流では、同世代の若手農業者の経営事例を学び、抱える悩みを話し合ったりできたことで、刺激を受け、自身の経営を見直すきっかけとなった。

（2）地域農業者へ研修報告の実施

島内の農業組織交流会の場を活用して研修内容を報告し、広く情報発信することができた。

3 今後の課題、取り組み

今回の事業をきっかけに、次年度以降、さらなる活動の充実を図り、地域農業を支える担い手として経営確立を目指したい。



沖縄県への研修報告

- ・JAおきなわファーマーズマーケットいとまん「うまんちゅ市場」
- ・佐渡山畜産
- ・南風原町農業青年クラブとの交流
- ・沖縄県協同青果株式会社
- ・識名農園
- ・マンゴー農園
- ・今帰仁村家畜市場

池田 優太・兼田 孝行
福岡 佑希・福山 直太
太 勇也・松元 賢作
安本 周作

平成25年11月15日～17日